~宮大生のための交換留学~

中国・南京・南京農業大学 留学報告

教育文化学部竹本加理奈

〇留学先:

中国 江蘇省南京市 南京農業大学

〇留学期間:

2009年8月26日~2010年7月31日(前期9月~1月、後期3月~7月)

〇渡航時の学年:

2年次

○渡日前の手続について

留学に至った経緯について:

入学時に、社会システムコースでは1年間の交換留学を含む4年間での大学卒業が理論上不可能ではないと言われたため。

また、もともと海外留学には興味があったので、努力次第で叶うならと思い良い意味で軽い気持ちで決めた。

大学での手続について:

●まず、ゼミ教諭の説得

(通常2年半のゼミを1年半で終わらせることを認めてもらう。ゼミ教諭が良いと言えば可能)

- ●留学申請
- ●留学手続書類提出
- ●奨学金の停止(貸与型)また、短期留学用奨学金を調べる
- ●南京農業大学への留学生に給付型奨学金が付く。口座番号等の書類提出

・査証取得:

申請先 : HIS(航空券購入と同時に)

申請時期 : 7月

必要書類 : パスポート、留学先の留学通知書、外国留学人員来華ビザ申請表、健康診断書

ビザ申請表等。

〇留学体験記:

渡航費用 : 航空チケット(上海---鹿児島間・1 年オープン・HIS)¥19.000

特急電車(上海—南京)93元

生活費 : 1500-3000 元(寮費を除く)

寮の環境: 部屋にテレビ・ベッド・机・シャワー・トイレ・洗面台付。

各階に共同のキッチンと洗濯機。

2 人部屋 450 元/月(1 人部屋は650 元/月)

テレビ代 12元/月(1人部屋は倍)

電気代 適宜 大学から近い。

大学の環境 : 大変広い。グラウンドやバスケットコートなど、運動施設も充実。

緑が多い。

授業内容: 中国語。中国語の授業を中国語で解説。初め1月ほどは英語も交える。

発音からスタート。 午前 8:00~12:00

~宮大生のための交換留学~

午後 14:50~16:30 先生との交渉で時間が決定する。

水曜日の午後が休み。

総合・リスニング・ライティング・スピーキング

学生の様子: クラスメイトは皆熱心。

勉強に対して意欲的で、学習環境改善のための意見交換が活発。

生活環境 : 都会の割に物価が安く、外食でもあまりお金がかからない(1 食 10 元前後)

大学周辺は住宅が多い。

街までバス1回(1~2元)で15~20分。

街に日本食・生活雑貨・商店・衣服(世界的に有名な店)が多くあるため不便はな

い。

※1 元=12~15 円

留学をして、中国語の取得を頑張ったのはもちろんですが、それ以上に私は「自分」の在り方を考えさせられました。

向こうに行けば、今まで知らなかった自分が見えてきます。

向こうに行けば、今まで理解したつもりだった文化や生活習慣の違いについて、実感します。

留学をして、一人ひとりがぶち当たる壁は全然違うと思います。しかし、それを乗り越えることができれば間違いなく格段に強くなれます。

変化を受け入れることができ、また変わることができる年代であるからこそ、留学は本当におすすめします。

〇今後、留学を希望する宮大生のみなさんへ

とにかく留学準備には時間がかかるので、早め早めですることです。

例えば、ビザ取得のためには健康診断(国立病院で行われたもの)が必要であり、またビザ取得には申請から1週間かかります。

予防接種をしようと思えば、3 度目(A·B 型肝炎)が半年後なので、できれば留学を決めると同時に出発半年前から準備するくらいのつもりが良いかと思います。

